

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2171

2 期連続トップ当選

裁判結果と行政のスタンス

第 2 定例会の一般質問では、交通事故に関して国民健康保険を使った医療費用の件を取り上げました。加害者と保険会社に町田市がその補償負担を求めた裁判に関して尋ねました。町田市は保険会社に補償を求めても勝訴する展望が無いとして、最高裁への上告を見送る判断を行いました。それは町田市が国民健康保険の収入を確保しようと言う従来の方針を放棄して、現状追認を図る路線に転換したことになります。この転向が、将来的にどのような問題を発生させるかは先の課題になるでしょう。



資料請求の内容を職員から尋ねられる

その質問では、それまで一貫して協力関係にあった担当医師と、かかわった大学病院に対して、その上告断念の経過をどのように説明したかと尋ねました。その質問に対して、なぜか、行政担当者の答弁が滞り、何度も会議が中断しました。私の疑問は、これまで医師（大学病院とその他の医療機関）と何度も話し合いを持ってきたはずであり、「上告断念」と言う肝心の段階において、町田市はその経過や方針を伝えるべきではないかと言うものでした。質問中に、何度も聞

いた結果、担当弁護士を通じて、連絡したとのことでした。果たして、そのような町田市の手法で、町田市が日ごろから重要視する近隣の大学病院との良好な関係が維持されるか、他の面においても不都合が生じるのではないかと言う疑問が起きました。(続く)

携帯電話基地局の設置

携帯電話基地局の設置に関して、町田市にその規制を求める住民請願が出ていましたが、私が所属する建設常任委員会で審査を続けていましたところ、町田市がその条例を作ることでは無理だと請願者にご理解いただき、取り下げとなりました。他方で、その基地局を管轄する国に対して、設置指導などを求める意見書の提出の請願が同じ方々から改めて出されました。状況を理解して、この請願は全員が一致して賛成となりました。

行政施策で地方自治体が行うことと、国が行う分野の違いを請願者にご理解いただいたことが大きな分岐点でした。この間、関係者が町田市議会の委員会開催日に通い、議会傍聴していただいたことがこの提案の切り替えに活かされたと思います。



★ 無所属で活動・市議会は保守連合 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

セミナー主催・インターンシップ主宰



楽しい社会体験プログラム

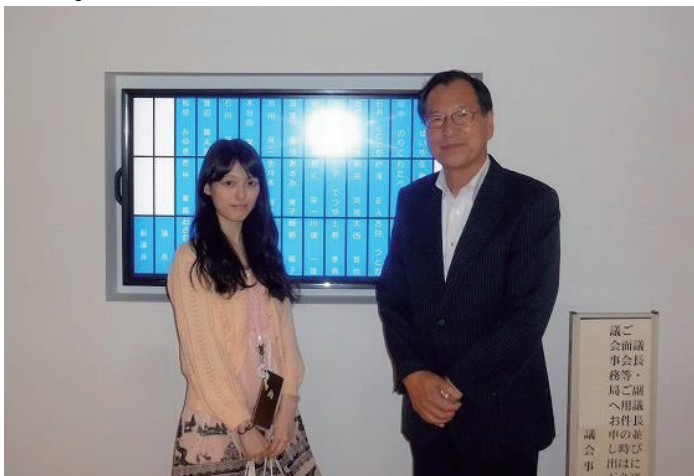


携帯QRコード
でブログ閲覧

研修レポート④ 岡澤 優紀

今回は市議会の本会議「一般質問」を傍聴しました。一般質問というのは、議員が質問を市役所側にし、その質問に市長や副市長、各課の部長が答えるというものでした。

印象に残ったことの一つは、小中学生への ICT 教育についてでした。ICT を近年取り入れている学校が増えてきました。そこでも他の市を例にとりながら町田市での ICT 教育推進について話されていました。いまの時代はスマートフォン・タブレット端末とともに子供たちは育っています。その重要性や利便性、安全に使う為の教育の必要性がわかると思います。しかしその一方で視力の問題や自ら進んで調べるというアクティブラーニングを掲げていますが、それにより受け身の姿勢になってしまい、自ら考えないでネットで答えを探すだけの学習になってしまうかもしれません。スマートフォンとともに育った子供がどうなるかは、まだ普及して間もないのでわかりません。慎重にやっていくべきだと思いました。



明治大学 3 年生 岡澤 優紀 (第 36 期研修生)

副次核の発展と公園の樹木

町田市は中心市街地以外に、副次核を定め、市内全域の発展を目指しています。その一つに、南町田駅周辺があります。今回、駅前のグランベリーモールの再開発とともに、隣接する鶴間公園をそのモールに一体開発する計画を町田市が打ち出しました。当初、公園の一部樹木を撤去して集合住宅を建設する計画は近隣住民の反対で取り止めになりましたが、公園の一部に車両渋滞の回避道路を新設することや、旧来の生活道路を無くしてモールに一体化する計画は踏襲されました。



隣接自治会による反対の請願が市議会に提出され、大いに時間をかけて審議しました。最終的には、南町田駅周辺の開発を停滞させるわけにはいかず、鶴間公園の一部を道路として樹木を減らす事等を近隣住民に許容してもらうほかに無いと考え、私は、請願に反対討論をした上で、代替えの用地（現ケーズデンキ）に新たに樹木を植えるべきだと言うこと、あるいは所有者の東急にそれを具体的に確保させることも求めました。住民請願は賛成少数で不採択としましたが、私は町田市のやり方、考え方の問題点を指摘し、その改善を求めました。今後も見守り続けます。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.com

mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp